

商工おのだ



▶ IT・デジタル化先進企業視察 / 集合写真

T O P I C S

第275回常議員会・第71回通常総会を開催

▶ 令和6年度事業報告・収支決算が承認される

IT・デジタル化先進企業を視察！

▶ 西部石油㈱と山陽小野田市立山口東京理科大学を訪問

女性会活動レポート

▶ 住吉まつり出店！ 県下会員大会《下松大会》参加！ 他



▶ 挨拶するDX推進委員会 渡邊委員長 ♪



1 火	
2 水	
3 木	創業相談会・税務（13時半~16時半）
4 金	
5 土	
6 日	
7 月	記帳・税務相談会（13時~16時）
8 火	
9 水	
10 木	
11 金	
12 土	
13 日	
14 月	創業相談会・労務（13時半~16時半）
15 火	IT・DXなんでも相談会（13時半~16時半）
16 水	
17 木	創業相談会・法律（14時~）
18 金	
19 土	
20 日	
21 月	（海の日）
22 火	創業相談会・税務（13時半~16時半）
23 水	
24 木	
25 金	
26 土	
27 日	
28 月	
29 火	
30 水	創業相談会・経営（9時~17時）
31 木	

今月の表紙



IT・デジタル化先進企業視察

表紙の写真は、6月11日（水）に開催された「IT・デジタル化先進企業視察」での参加者集合写真です。

この視察会は、当所委員会活動の1つである「DX推進委員会」が企画・運営を担当。

視察先に、地元小野田でIT導入・デジタル化を先進的に行う「西部石油株式会社」と、令和5年4月に設置された「山陽小野田市立山口東京理科大学」数理工学情報を訪問。参加した21名は、市内有数のデジタル化事例と研究教育機関に間近で触れながら学んでいました。

「商工おのだ」デジタル版掲載中！

小野田商工会議所では、事業の活動報告や旬な情報をお届けする会報誌「商工おのだ」を毎月発行。より多くの方に閲覧いただけるデジタル版も掲載中です。

下記URL又はQRコードから、お使いのスマートフォンやパソコン、タブレット等で閲覧できますので、ぜひご利用ください。

■ 小野田商工会議所 公式HP「ネット会報」

⇒ <https://onoda-cci.or.jp/about/public.html>



ネット会報 QR

※カレンダー内の個別相談会は、原則として、事前予約制となります。ご予約は、当所窓口までご連絡ください。

小野田商工会議所 ☎ 0836-84-4111

第71回通常総会を開催／令和6年度事業報告・収支決算が承認



第71回通常総会の様子（上図）

5月28日(水)、第275回常議員会、引き続いて第71回通常議員総会をAスクエアで開催した。総会では藤田敏彦会頭挨拶のあと、議事に入った。

議事では2つの議案が審議された。まず、令和6年（2024年）度事業報告書並びに収支決算書（案）について事務局より説明が行われた後、野口嘉一監事（小野田商業開発(株)代表取締役専務）より監査報告がなされ、全会一致で承認された。

次に一般会計決算剰余金の処分について、決算剰余金のうち、100万円を当所創立80周年記念式典の財源の一部とするため財政調整基金に積み立てることを提案し、承認され、以上ですべての議案審議を終了した。

報告事項として、事務局より常議員会で承認された建設部会の要望書を小野田商工会議所及び建設部会並びに、山陽商工会議所及び建設部会の連名で山陽小野田市、山陽小野田市議会に提出すること、任期満了に伴う当所役員、議員改選スケジュールの説明、令和7年8月2日

（土）に小野田運動広場で開催される「おのだ七夕祭り2025」の協賛のお願い、令和7年12月25日（木）におのサンサッカークで開催される「おのだクリスマス花火」の準備を現在進めていること、4月総会で議決された部会再編成に伴い、新しく7つの部会への所属希望調査を6月会報で案内することを説明した。

そののち、山口県警察本部より、サイバー攻撃、スパイ工作への備えなど技術流出の防止策の解説、やまぐち産業振興財団より令和7年度支援事業の紹介や副業人材の活用について説明があった。なお、事業報告及び収支決算報告の概要は次のとおり。

事業報告

- ① 定款については変更なし。規約については、小野田商工会議所労働保険事務組合事務処理規約を一部改正した。
- ② 組織では会員数1,022事業所となった。
- ③ 事務所職員は、職員10名。
- ④ 庶務関係では、文書発信4,329件、受信1,017件のほか各種表彰を延20名行った。
- ⑤ 会議では、第70回通常議員総会のほか、常議員会、臨時議員総会、監事会、部会、委員会など83回の会議を開催した。
- ⑥ 事業関係は、会員交流・サービス事業(第45回会員大会)をはじめ、委員会活動、部会活動、商店街活性化事業、地域総合活性化事業・小規模企業需要創出事業、小規模事業者応援キャンペーン事業、新型コロナ及び物価高騰等対策に関する中小企業・小規模事業者支援事業、中小企業労務改善事業、青年部活動、女性会活動の各活動を実施した。また意見活動、調査研究、広報・資料配布、証明、講習会、会員従業員福祉事業、観光行事・商店街振興行事、検定事業等を実施した。中小企業相談所事業では、巡回指導436件、窓口指導656件のほか、講習会・個別指導を121回開催した。金融斡旋は、日本政策金融公庫及び市振興資金で24件124,070,000円の貸付実績となった。会員福祉共済事業は、加入事業所数が、延1,390件となった。
- ⑦ 登録については特定商工業者323名の法定台帳作成を行い、商取引等に活用した。
- ⑧ その他会合は延べ54回、会頭ほか関係役職員が出席した。

《収支決算報告》

【一般会計】

収入	78,464,650円
支出	66,178,599円
令和7年度繰越金	12,286,051円

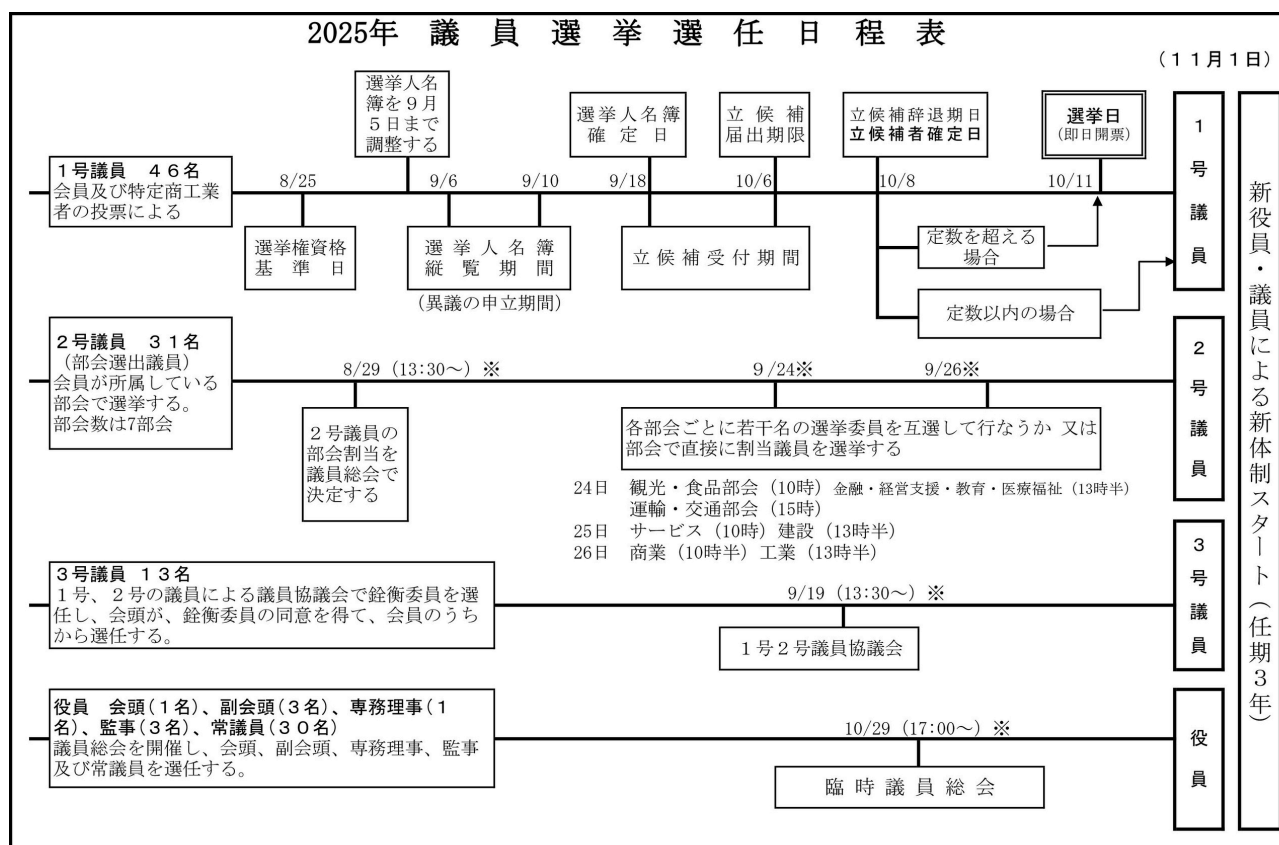
【特別会計】

中小企業相談所	44,701,003円
法定台帳関係費	608,174円
特定退職金共済事業	97,276,547円
共済事業等	15,167,752円
労働保険事務委託事業	7,615,117円
退職給与資金積金	6,319,438円

以上の決算額となった。

小野田商工会議所 役員・議員改選の日程について

小野田商工会議所の役員・議員は、会員事業所の代表として各種事業の運営と地元商工業の発展に大きな役割を担います。今年度、役員・議員が10月末をもって任期満了となることから、改選が行われます。今後の改選に向けたスケジュールは下記表のとおりです。



※会議日時は変更になる可能性もあります

小野田労働福祉協議会理事会総会を開催

小野田労働福祉協議会(会長・伊藤博・(株)明防社長・会員61事業所)では令和7年6月4日(水)13時40分から理事会、14時より総会を開催しました。

伊藤会長が議長となり、挨拶に続いて議事に入りました。

第1号議案令和6年度事業報告、第2号議案同決算報告について事務局から説明、監事より監査報告を受け承認されました。

続いて、第3号議案令和7年度事業計画(案)、第4号議案同予算(案)についても承認されました。



議事終了後、関係官庁からの連絡事項として宇部労働基準監督署 有田第二方面主任監督官、宇部公共職業安定所 岡所長、山陽小野田市 高橋経済部長にそれぞれ現状や制度の説明、支援などについて講話いただきました。

小野田で学ぶ!! IT・デジタル化先進企業視察 / DX推進委員会

- 令和7年6月11日(水)開催
- 視察企業
 - ・ 西部石油株式会社
 - ・ 山陽小野田市立山口東京理科大学

DX推進委員会は、山口東京理科大学連携委員会と共催し、「小野田で学ぶ!! IT・デジタル化先進企業視察」を6月11日(水)に開催した。(21名(14社)参加)

今回の視察は、IT・DX推進に関心のある経営者・担当者を対象に、地元小野田地域でIT導入・デジタル化を先進的に行っている「西部石油株式会社」と「山陽小野田市立山口東京理科大学」数理情報科学科(令和5年4月設置)を視察先に選定し、デジタル化事例と研究教育機関を実際に見て学べる内容とした。

◆西部石油(株)◆

渡邊DX推進委員長より挨拶の後、情報システム担当部長から、1. インフラ系および業務系の個別紹介、2. 自社システム活用状況、3. 事務所棟のIT(会議室予約システム、セキュリティシステム等) 4. セキュリティ強化の取り組みについて説明頂いた。



渡邊委員長より挨拶



田辺常務より事務所棟の説明

次に、当委員会担当副会頭の田辺常務より、事務所棟の建設経緯やコンセプトについて説明を受けた。IT化だけでなく、「ここで働きたいと思えるスタイリッシュな内外装」、「仕切りを取り払い、2階と3階の職場が見渡せる階段や中2階の設置」などを具現化する一方で、建設コストを抑えるための工夫が随所に施されていた。



現場の写真と現場感のある階段を設置し、一体感を持たせる工夫がされている

事務所棟見学の前に、質問の時間を設けると、「社員のスマホは個人持ちですか?」「非常用の電源確保はどのように行われていますか?」「システムのアップデートへの対応はどうされていますか?」など、通常では聞くことができない内容の質問が出され、大変参考となる機会となった。

その後、4階から1階へと田辺常務の説明を受けながら見学し、2階の社員食堂へ。カフェテリアのようなおしゃれな空間で社食を頂いた。



事務所棟内部を見学

◆山口東京理科大学◆



数理情報科学科 福井教授による説明

令和5年4月に設置された数理情報科学科のある10号館に集合し、学科主任である福井一彦教授から大学における情報科学教育やデジタル技術の活用事例、学科について説明を頂いた。

その後、数理情報科学科が所有する計算機=Edge Computing System「山燈火」が設置されているサーバー室を見学した後、5号館の機器センター、3号館の機械設計工作センター、6号館の田中・今堀研究室、プレナリーセッション室、1階の機器センター(一般の技術者・研究者も利用可能)などのキャンパス見学ツアーを実施。充実した研究施設を目にし、共同研究を考えたいとの声も上がっていた。

最後に、6号館1階のきらきら食堂で、軽食を囲みながら意見交換をした。参加者から、「凝縮した内容の濃い視察であった。」「先進企業の取り組みを見せて頂いたので、参考にしながら少しずつ進めて行きたい。」「どこまで社長を説得できるか…」など、自社のDX化に今回の視察を参考にしたいという意見が多く出ていた。



意見交換会(きらきら食堂)

また、当委員会では、「IT・DXなんでも相談会」を定期開催している。事業のDX化をお考えの方は是非ご予約を。(次回: 7月15日(火)13時半~ 詳細は折込チラシを参照)



女性会活動レポート

第14回 復活！住吉まつりにバザー出店 ▶

5月25日（日）、住吉神社広場で『第14回復活！住吉まつり』が開催され、当女性会は、バザーを出店し、7名で参加しました。

今回は、おつまみで「しゅうまい」・子ども大好き「チキンナゲット」・スイーツに「パンケーキ・コーヒー」と、小さな子どもから大人まで楽しめるメニューを用意しました。

前日の雨で足元は悪かったですが、沢山の方にご来場頂き、会場は大いに賑いました。



◀ 令和7年度山口県下商工会議所女性会 会員大会《下松大会》に参加

6月2日（月）、山口県下商工会議所女性会 会員大会下松大会が『ほしらんどくだまつ』で開催され、当女性会は9名で参加しました。

はじめに、式次第に沿って大会行事が行われ、商工会議所女性会の紹介では県下13団体（約120名）が紹介されました。

また、事例発表では宇部商工会議所女性会が、会独自の活動と親会への協力事業などを報告されました。

続いて、記念講演会ではタレントでリポーターの菊田あやこ氏が、「SNS・AI時代にこそ最強の人間力とコミュニケーションを見直そう！」の演題で講演されました。

最愛のお母様を看取ったころ、コロナ禍で全てのテレビ出演、講演会の仕事がなくなり、時間に余裕が出来たことで、「終活」について学ぼうと一念発起された菊田氏。資格取得と、約10年間の遠距離介護経験などを活かして、50代からスタートした前向きな「終活」についてのお話をざっくばらんに話され、元気とパワーを貰うことが出来ました。

交流会では、丸テーブルに6・7人の各女性会の方達と和やかに交流することができ、最後には、じゃんけん大会で大変盛り上がった有意義な会員大会となりました。

令和8年度は光商工会議所女性会引き受けて開催されます。

小野田駅前街なかフリーマーケット出店！▶

第98回「小野田駅前街なかフリーマーケット」が、6月8日（日）小野田駅前中通りで開催され、当女性会は約一年振りにバザーを出店しました。

当日は、小雨交じりの空模様に慌てて初テントを設置し、備品の配置、商品の陳列を終え無事開店できました。お客さんの「待ってたよ!」「前にも買ったよ!」の嬉しい言葉に励まれ活気ある販売が出来ました。私たちの出店で、お客さんとの出会いの時間と交流の場が深まり、駅前の活性化の一端を担えれば意義深い活動であり、また次回へと繋がるでしょう!



ラジオで会員事業所を紹介!

『木曜！ラジオde回覧板』



- ・FMスマイルウェーブにて放送中!!
- ・毎月第3木曜/18時15分～18時55分

藤田キャリア・デザイン事務所

代表/キャリアコンサルタント

ふじた まさこ
藤田 雅子 さん



キャリアコンサルタントの藤田 雅子 さん㊦

5月15日放送の「木曜！ラジオde回覧板」は、藤田キャリア・デザイン事務所 代表の藤田雅子さんにご出演いただきました。

藤田さんは、地元山陽小野田市出身で、前職は公務員として図書司書の仕事を中心に25年間勤務されてきました。その間、結婚、出産、子育てを経験する中で、自身のライフステージとキャリアについて考えるようになったという藤田さん。

国家資格である「キャリアコンサルタント」に「公認心理士」などの資格を取得すると、現在では、県内学生の就職活動支援や企業のキャリアマネジメントでセミナー講師を務めるなど、幅広い世代のキャリアを支援されています。

今回の放送では、藤田さん自身が歩んだキャリアを辿りながら、キャリア支援にあたる上で大切にされていることをお聞きしました♪

Q 藤田さんが歩んだキャリアについて

私が人生のキャリアについて考えるようになったのは、やはり子どもの存在が大きかったように思います。

図書司書の仕事をしていた当時は、土日勤務だったこともあって、息子と触れ合う時間が中々取れない日々でした。息子の野球の試合にもっと応援に行きたい！と、母としての想いも抱えながら自分は「人生で何を大切にしたいんだろう？」と考え始めたのがきっかけでした。

キャリア支援では、人生のキャリアをどう築いていくか考える時、“4L” (Love: 愛, Labor: 仕事, Learning: 学び, Leisure: 余暇) の視点から考え始めます。私の場合は、Love: 家族“愛”に重点を置く道を選んで、これまで歩んできました。

Q 企業向けセミナーも！人気のテーマは？

企業様向けのセミナーで、最近特に講師依頼をいただいている人気のテーマが「社員のモチベーションアップ」を題材としたものです。

昨今はどの業界も、慢性的な人手不足が続いていて、管理者の方も職場環境の改善に向けて試行錯誤されているらしいです。働く役職や世代によって、仕事に対する“価値観”も変わってきますから中々難しいテーマですね。

例えば、上司と部下との間でよく使われる「報(告)・連(絡)・相(談)」という言葉も、今は時代とともに進化していて、報連相の「お・ひ・た・し」が重要だとされています。それぞれ解説しますと、「お」は応援する／「ひ」は否定しない／「た」は助ける／「し」が指示するの頭文字からきています。

もらった報連相は“調理して返す！”ことで、円滑なコミュニケーションを生み、特に若い社員のモチベーション向上に繋げる意味があります。

Q キャリア支援で大切にされていること

キャリア支援では、お客様が「なりたい自分になるために」をコンセプトに、意思決定を後押しする“気づき”を与えることを心がけています。

今は、仕事にやりがいを求めるだけでなく、私生活を含めたキャリア形成を望む傾向が強くなっています。時代とともに人生も移り変わる中で、主人公であるあなたはどうか。その答えをお客様と一緒に考えていきたいです。

幸せの基準はかる“ものさし”は あなたの心の中に__。藤田さんの放送回でした♪



藤田キャリア・デザイン事務所
FUJITA CAREER DESIGN

- ・所在地 山陽小野田市大字小野田4831-4
- ・時間 9:00～18:00
- ・定休日 不定休
- ・公式HP <https://fujita-career-design.com/>



- 変革を牽引する人材をいかに育てるか -

DX（デジタルトランスフォーメーション）推進において、最新技術の導入以上に重要視されているのが、それを活用し、ビジネスを変革できるデジタル人材の育成です。前回はその必要性和方法について紹介しましたが、今回は、デジタル人材育成に成功している企業の事例から、その共通項と具体的な取り組みをご紹介します。

ポイントは、デジタル人材育成に成功している企業に共通して見られる、「単なるスキル習得に留まらない」、「より戦略的かつ包括的なアプローチ手法」です。

成功事例に共通するアプローチ

1. 経営層のコミットメントとビジョンの明確化

経営層がDXの重要性を深く理解し、デジタル人材育成を経営戦略の中核に位置づけていることが不可欠です。育成によって目指す姿や、それが企業にもたらす価値を明確にすることで、従業員のモチベーション向上と取り組みへの協力を促します。

2. 自社に合った人材像の定義とロードマップの策定

漠然と「デジタル人材」を育成するのではなく、自社の事業戦略やDXの目標達成に必要なスキルセットや役割を具体的に定義します。その上で、現状とのギャップを分析し、段階的な育成ロードマップを策定します。

3. 実践と内製化を重視したプログラム

座学だけでなく、実際の業務課題と結びついたプロジェクトへの参画や、社内実践を通じたOJT（On-the-Job Training）を重視します。外部ベンダーへの依存を減らし、自社でデジタル技術を活用・開発できる能力の内製化を目指します。

4. 組織文化の変革と学習する組織の構築

失敗を恐れずに挑戦できる環境や、部署横断的なコラボレーションを促進する文化を醸成します。継続的な学習を奨励し、従業員が自律的にスキルアップできる「学習する組織」を目指すことが重要です。



デジタル人材育成成功事例

事例①	製造業A社（データサイエンティスト育成と全社的なデータ活用推進）	
課 題	長年の経験と勘に頼る業務が多く、データに基づく意思決定が不足。	
ア プ ロ ョ ー チ	専門人材の育成	社内の若手技術者を対象に、外部機関と連携したデータサイエンス専門研修を実施。修了者には、実際の製造プロセス改善プロジェクトにアサインし、実践を通じてスキルを定着させた。
	全社的な意識改革	全従業員向けに、データリテラシー向上のためのeラーニングやワークショップを定期的に開催。部門間のデータ共有を促進するシステムを導入し、データ活用を奨励した。
成 果	生産ラインの故障予知精度が向上し、稼働率が5%向上。データに基づく新製品開発プロセスが確立され、市場投入までの期間を短縮。	
事例②	小売業B社（アジャイル開発内製化とビジネスとITの連携強化）	
課 題	システム開発を外部に依存し、ビジネスの変化への対応が遅い。	
ア プ ロ ョ ー チ	内製開発チームの組成	企画部門とIT部門の若手社員を選抜し、アジャイル開発手法(スクラムなど)の研修を実施。少人数のチームで、顧客体験向上を目的とした新規サービス開発に挑戦させた。
	ロールモデルの育成	育成されたチームリーダーが、他の社員へのメンターとなり、アジャイル開発のノウハウを社内を展開。
成 果	新規サービスの企画からリリースまでの期間が従来の半分に短縮。ビジネス部門とIT部門の間のコミュニケーションが活性化し、一体感のあるサービス開発が可能になった。	

おわりに

デジタル人材育成の成功は、一朝一夕で成し遂げられるものではありません。経営層の強いリーダーシップのもと自社の戦略に合致した育成計画を策定し、実践的な学びの機会と挑戦を促す組織文化を醸成することが不可欠です。これらの事例が示すように、デジタル人材育成は、単なるスキルアップに留まらず、企業の競争力強化と持続的成長の基盤を築くための重要な投資であると言えるでしょう。

公立大学法人 山陽小野田市立 山口東京理科大学 の研究を紹介します！

会報の紙面をお借りして、山口東京理科大学の研究を紹介いたします。ここで紹介する事例をはじめ、本学の研究成果や技術にご興味がありましたら、研究推進課へおたずねください。



バイオ医薬品製造における品質制御

工学部 医薬工学科 教授 牧元 隆

バイオ医薬品は、遺伝子組み換え技術によって体の中で特定の働きをするタンパク質を模倣し治療薬として応用した医薬品です。バイオ医薬品の代表的なものとして例えば抗体医薬品が知られており、従来の治療法では難しかった関節リウマチやがんなどの難治療性疾患に対して効果を発揮しています。

バイオ医薬品は、それ自身の遺伝子を導入した遺伝子組み換え細胞を用いて生産します。生物を使った生産系であるため、同じ条件で製造しても、培養環境の微細な変化で品質が変動したり、タンパク質ならではの複雑な構造を医薬品として求められる品質レベルで生産するには、多段階かつ複雑な制御技術が必要となります。

一方、バイオ医薬品の開発は欧米諸国と比較して10年遅れていると言われており、遅ればせながら国内のバイオ医薬品の開発が加速している現在においては、生産能力の増強とそれに伴う生産技術のレベルアップが喫緊の課題となっています。

本研究では、バイオ医薬品を安定的に製造するための品質制御上の課題を明らかにし、解決策の検討を行います。

私は、本年3月まで製薬メーカーでバイオ医薬品の製造プロセスの開発研究並びに製造管理を行っておりました。その際の経験を生かして複雑化・高度化するバイオ医薬品の生産に対応するため、例えばAIやデジタルツイン技術などを活用したシミュレーションによる製造プロセス開発の高速化、また品質リスクの早期検知などに取り組むことでバイオ医薬品の安定生産に貢献していきたいと考えています。

【キーワード】 バイオ 医薬品 抗体 細胞培養 生物工学 レギュラトリサイエンス

問合せ先: 山陽小野田市立山口東京理科大学 研究推進課 Tel: 0836-88-4533



生命共済のご案内

福利厚生制度にご活用いただけます

業務上・業務外を問わず
24時間保障

1年更新で医師の
診査なし

剰余金があれば
配当金も！

商工会議所連合会独自の
給付制度も！

6大生活習慣病入院一時金
ガン入院一時金・ガン先進医療一時金

健康増進に役立つ付帯サービスも！
健診機関紹介サービス、禁煙外来紹介サービスなど

保障内容

- 主契約：定期保険（団体型）
- 特約：入院給付金付災害割増特約・ガン重点保障型生活習慣病一時金特約

月額料金

※掛金には保険料のほか、運営費が含まれています。

保障年齢	性別	Aコース	Bコース	Cコース	Dコース	Eコース	継続コース
15歳～59歳	男性	1,400円	2,100円	2,800円	3,500円	4,200円	
	女性						
60歳～65歳	男性	1,400円					
	女性						
66歳～70歳 (更新のみ)	男性						1,455円
	女性						908円

お支払い事由

事由	Aコース
不慮の事故により死亡したとき 〈死亡保険金（主契約）＋災害保険金〉	500万円
上記以外の事由により死亡したとき 〈死亡保険金（主契約）〉	100万円
不慮の事故により 高度障害状態のいずれかになったとき 〈高度障害保険金（主契約）＋災害高度障害保険金〉	500万円
傷害または疾病により 高度障害状態のいずれかになったとき 〈高度障害保険金（主契約）〉	100万円
不慮の事故により1日以上入院をしたとき (同一事故による入院は、更新前の入院日数を含み、通算60日限度) 〈入院給付金〉	1日につき 4,000円
ガンで1日以上入院をしたとき (1年に1回限度) 〈ガン入院一時金〉	4万円
6大生活習慣病で1日以上入院をしたとき (1年に1回限度) 〈6大生活習慣病入院一時金〉	2万円
ガンの治療を直接の目的とした先進医療による 療養を受けたとき 〈ガン先進医療一時金〉	10万円

山口県商工会議所連合会独自の給付制度の内容

保障の範囲	Aコース
病気による入院見舞金 (1日につき)	1,000円
病気による通院見舞金 (一律)	10,000円
災害による通院見舞金 (1日につき)	1,000円
災害による障害見舞金 (一律)	20,000円
手術見舞金 (1回につき)	10,000円または5,000円
結婚祝金	5,000円
出産祝金	5,000円

※記載の内容は生命共済制度の一部を掲載したものです。ご加入にあたっては、パンフレット、重要事項説明書を必ずご覧ください。

【お問い合わせ】
小野田商工会議所 総務課
TEL 0836-84-4111
【引受保険会社】
アクサ生命保険株式会社 小野田分室
TEL 0836-83-0696